

放浪・眞蹟

もんでん映像
&
民俗シリーズ

こしぜ
藝女伝と
ポトウから藝行文化

日本の精神文化を解き明かす際に忘れることの出来ないのが放浪・遊行性である。放浪・遊行者には、多くの宗教者、歌人俳人だけでなく、芸能者としての藝女や絵解きたちがいた。今回の催しは、庶民の哀歓の中に身を置き底辺から社会を支えてきた漂泊者の文化に改めて焦点をあて、さらに海外の放浪民の研究者らをゲストに迎え、共通の地平を探っていきます。

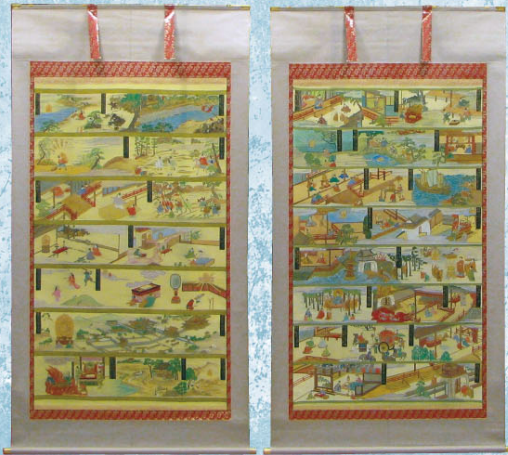
第2回

いまに生きる

「絵解きの世界」

（曼荼羅から紙芝居まで）

日本とそして遠くインドに伝わる珍しい「絵解き芸能」、古くて新しい「ことばの力」「語り物の世界」を再発見する試みです。



上映

記録映画「ベンガルの語り絵師・ポトウ」
(25分／北村皆雄・三浦庸子監督)

講演

絵解きの歴史と意義

講師 林 雅彦 (国際熊野学会代表・明治大学名誉教授・唱導文化研究所代表)

実演

日本編「善光寺如来秘伝」絵解き

出演 林 麻子 (唱導文化研究所研究員)

インド編「ベンガル風巻物式紙芝居」

出演 東野健一 (ポトウ・パフォーマー)

座談会

林 雅彦 東野健一 林 麻子 伊東喜雄

司会進行 斎藤弘美 (ゆう・えん代表)



2015年9月13日(日) 13時半開場／14時開演 会場 両国門天ホール

前売: 一般 2500円 門天会員 2300円 学生 2000円 ※当日は各200円UP

主催: 一般社団法人もんでん／協力: オフィスITO、ゆう・えんLLC、日本映像民俗学の会、唱導文化研究所
助成: 芸術文化振興基金助成事業、日本盲人福祉委員会、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)
企画監修: 伊東喜雄／チラシ題字: 赤羽碧堂

ARTS COUNCIL TOKYO

芸術文化振興基金

門天
since 1989
Ryogoku Montent Hall